

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	河内長野市バイオマスタウン推進協議会
2 開催日時	平成30年1月29日 (月) 14:00から
3 開催場所	河内長野市役所 3階 302会議室
4 会議の概要	1. 河内長野市バイオマスタウン推進計画に掲げる各項目の進捗について (1) タケの利活用 (2) 廃食用油の利活用 (3) 木質の利活用  2. その他
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 環境経済部 環境政策課 (内線 415)
8 その他	

\*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

## 平成 29 年度第 2 回 河内長野市バイオマスタウン推進協議会 議事要旨

開催日時：平成 30 年 1 月 29 日(月), 14:00~14:45

開催場所：河内長野市役所 3 階 302 会議室

〔出席者〕 (省略)

### 次第

1. 河内長野市バイオマスタウン推進計画に掲げる各項目の進捗について
  - (1) タケの利活用
    - ① 広域連携の取組みについて
    - ② タケコンポスト共同研究の経過報告
  - (2) 廃食用油の利活用
    - ① 自治会と連携した戸別回収事業について
    - ② 利活用方法の多様化について
  - (3) 木質の利活用
    - ① 丸太コンロの利用
2. その他

### 開会

開始時間になり、会長あいさつの後、議題に入った。

### 議題

#### 1. 河内長野市バイオマスタウン推進計画に掲げる各項目の進捗について

##### (1) タケの利活用

###### ① 広域連携の取組みについて

平成 29 年 12 月 13 日(水)に、ゆめみヶ丘岸和田事務所において和泉市農林課職員とともに岸和田市のタケ利用の取組みについて見学、情報交換を行った。

###### ② タケコンポスト共同研究の経過報告

本日 15 時より、共同研究者である大阪府立大学東條教授が、研究成果の報告を行う。

##### (2) 廃食用油の利活用

###### ① 自治会と連携した戸別回収事業について

平成 30 年 1 月 22 日(月)に、千代田台町自治会で実施した。

回収量は、22 件で 40 リットルであった。

###### ② 利活用方法の多様化について

平成 29 年 9 月 23 日(土)、24 日(日)開催の奥河内 boon、11 月 25 日(土)、26 日(日)開催の観心寺ライトアップや 12 月の寺ヶ池公園イルミネーションの土日開催のイベントなどで SVO 発電機を使用した。

新たな取り組みとして、回収した廃食用油を原料に事業者がハンドソープを製造することとした。そのハンドソープを回収拠点等に設置して、リサイクルが見える形で事業を PR したい。⇒回収拠点へのリサイクル品の設置ではなく、回収協力者に対して渡せるようなリサイクル品ができないか事業者と相談してみてもどうか。

また、前述の事業者が BDF も製造しており、それを分けてもらい、使用できるよう調整していく。

##### (3) 木質の利活用

①丸太コンロの利用

平成 29 年 11 月 26 日（日）に環境事業協会（大阪市）と連携して開催した自然体験学習（対象：小学生）において、森林ボランティアトモロスが製作した丸太コンロを使用した。他のイベントでも使用して、PRしていきたい。

2. その他

会議終了後、市役所別館 2 階会議室において平成 29 年度タケコンポスト研究成果報告会を開催するので、参加をお願いした。

閉会